

看護衣リニューアル

日勤用



夜勤用



令和7年度より看護師の看護衣がリニューアルします。

今年度始めより、看護職員へのアンケート調査を行い、デザイン・色を決定しました。

上着は、動きやすいスクラブのシャープな印象と襟付きチュニックのきちんと感を併せ持つハイブリッドウェアタイプであり、パンツは、紺色となりました。

リニューアルの目的の一つに、看護職員の働き方改革があります。「全日白衣」から、日勤・夜勤で看護衣を使い分ける「白・紺の2パターン」に変更します。これらの取り組みはすでに他施設でも行われており、職員の満足度も高いとの評判です。

当院でも日勤と夜勤で看護衣の色を区別することで、管理職や医師を含む他職種からも一目でわかり、業務の依頼や声かけなどのタイミングなど勤務時間に応じた適切な運用にもつながると期待しています。また、職員同士でも声を掛け合い、定時終了の意識が高まり、より一層適切な時間管理に寄与すると考えられます。

令和7年度より新しくなった看護衣に是非注目してください。ユニフォームの統一により、一層看護部としての団結力を高め、「患者に愛を、看護に心を」を体現できるよう看護師一丸となって頑張っていきたいと思えます。

副看護部長 濱中 静香